

# 平成 23 年度 事業報告

平成 23 年 4 月 1 日 から

平成 24 年 3 月 31 日まで

当財団法人は、産業廃棄物の適正な処理その他廃棄物に関する各種事業を行うことにより、県民の生活環境の保全と公衆衛生の向上に寄与することを目的に設立（平成 3 年 11 月 11 日）された法人であり、県民に信頼される廃棄物処理センターとして廃棄物の受入れを推進し、関係法令等を遵守した適正な処理を行うとともに、廃棄物の適正処理に関する情報の発信や啓発事業に取り組み、県民の快適な生活環境の向上に努めた。

## 1 廃棄物処理事業

### (1) 適正な廃棄物処理・管理の推進

平成 23 年度は、240 日廃棄物の受入れを行い、受入量は 91,620 トン（前年度比較 45,262 トン増）で、1 日平均受入量は 381.75 トン（前年度比較 186.97 トン増）となり、廃棄物受入量は前年度比 97.6% の増加となった（焼却対象廃棄物 6.7% 増、埋立対象廃棄物 114.2% 増）。

全体として受入計画及び前年度実績に比較して増加となり、特に埋立対象廃棄物については、東日本大震災により沿岸地域で発生した災害廃棄物の焼却灰を受入れたことによるものである。

また、放射性物質が検出された廃棄物の受入れについては、地区住民に説明し、焼却対象廃棄物は 800 ベクレル/kg 以下、埋立対象廃棄物は 8,000 ベクレル/kg 以下のものを受入れすることとした。

なお、場内の空間放射線量及び放射能濃度（排ガス、排水、自家焼却灰等）については、定期的に計量証明機関に委託し測定を行った。

### (2) 焼却施設等における廃棄物の受入れ停止

平成 23 年 4 月 7 日の地震の影響により、焼却炉の一部が損壊等し、修繕工事等の期間（同年 4 月 11 日～同年 5 月 22 日）、焼却対象廃棄物の受入れを停止した。また、第Ⅱ期最終処分場の不具合により、補修工事等の期間（同年 9 月 29 日～同年 12 月 18 日）、埋立対象廃棄物の受入れを停止した。

### (3) 環境保全の推進

環境・水質調査の実施による環境影響評価の継続的監視を行った。排ガス、排水等の測定結果は、いずれも地元市と締結している環境保全協定値を超えることはなかった。

## 2 廃棄物適正処理及びリサイクル推進・普及事業

### (1) 視察者等に対する啓発

県内外からの視察者（平成 23 年度 315 名）等に対し、施設案内を行ったほか、施設紹介 DVD やパネル（廃棄物の定義と種類、リサイクル事業例等）、廃棄物サンプル等を使用して、不法投棄の防止と最終処分場の現状やリサイクル製品推進事例、環境保全への意識啓発及びリサイクルの促進に取り組んだ。

## (2) 情報公開

ホームページ（平成16年6月開設）内容を毎月1回以上更新し、最終処分場等施設や環境測定結果等に関する最新情報を周知した（平成23年度閲覧件数16,253件）。

（主な掲載項目）

- ・ 事業団概要、施設概要、利用案内、施設見学案内、種類毎の受入基準
- ・ 搬入予約、処理料金、事業計画及び収支予算、事業報告及び決算
- ・ 環境測定結果、廃棄物一口メモ、廃棄物処理Q&A等

## (3) 事業者等に対する啓発

事業者等からの電話等による廃棄物処理相談に対し、処理方法の指導やリサイクル事業への取組事例等の紹介を行うなど普及啓発に取り組んだ。

また、隣接する余熱利用施設えさしクリーンパーク内に余熱利用に関するパネルを常設展示し、利用者への意識啓発の促進に取り組んだ。

## 3 自然環境保全等事業

### (1) 周辺環境美化活動

いわてクリーンセンター及び施設管理運営委託業者の職員合同でセンター周辺道路の環境美化活動「クリーン作戦」を年2回行った（1回目：平成23年6月13日／2回目：同年10月27日）。

### (2) 希少植物保全事業

ビオトープに移植した希少植物の生育状況を定期的に観察・調査し、必要に応じて専門家の意見を参考に保全を図った。

## 4 管理業務等

### (1) 理事会開催

開催月日	会議名	開催場所	会議議案
平成23年 5月24日	第45回理事会	岩手県水産会館	1 平成22年度事業報告及び決算 2 一般財団法人移行認可申請書 3 一般財団法人移行に伴う定款の変更の案 4 一般財団法人移行に伴う最初の評議員の選任方法（案） 5 評議員選定委員会規程の制定
平成24年 3月12日	第46回理事会	岩手県水産会館	1 平成23年度収支補正予算 2 中期経営計画（平成24年度～平成26年度） 3 平成24年度事業計画及び収支予算 4 平成24年度短期借入金の借入限度額 5 一般財団法人移行に伴う最初の評議員の選任（評議員選定委員会審議結果）

			6 一般財団法人移行に伴う諸 規程の一部改正 7 一般財団法人移行に伴う諸 規程の廃止 8 一般財団法人移行に伴う規 程制定の提案
--	--	--	--

## (2) 評議員会開催

開催月日	会議名	開催場所	会議議案
平成 23 年 5 月 19 日	第 28 回 評議員会	岩手県水産会 館	1 会長及び副会長の互選 2 理事の選任 3 平成 22 年度事業報告及び決 算 4 一般財団法人移行認可申請 書 5 一般財団法人移行に伴う定 款の変更の案 6 一般財団法人移行に伴う最 初の評議員の選任方法（案） 7 評議員選定委員会規程の制 定
平成 24 年 3 月 5 日	第 29 回 評議員会	岩手県水産会 館	1 平成 23 年度収支補正予算 2 中期経営計画（平成 23 年度 ～平成 25 年度）の見直し 3 平成 24 年度事業計画及び収 支予算 4 平成 24 年度短期借入金の借 入限度額 5 一般財団法人移行に伴う役 員の選任 6 一般財団法人移行に伴う諸 規程の一部改正 7 一般財団法人移行に伴う諸 規程の廃止 8 一般財団法人移行に伴う規 程制定の提案

## (3) 電子manifestoの普及

電子manifesto普及のため、広報ポスターの掲出等を行うなど普及啓発に取り組んだ（平成 23 年度電子manifesto件数 4,057 件）。

## (4) 安全キャンペーンの実施

指定搬入ルートの厳守等を周知徹底するため、いわてクリーンセンター及び施設管理運営委託業者の職員合同で収集運搬業者に対し、啓発チラシの配布及び説明を行った（平成 23 年 7 月 11 日～同年 7 月 15 日）。

## (5) 新公益法人制度

一般財団法人移行（平成 24 年 4 月 1 日）に向けて、平成 23 年 6 月 24 日付けで岩手県知事あて移行認可申請書を提出し、同年 10 月 17 日付けの岩手県公益認定等審議会答申を経て、平成 24 年 3 月 19 日付けで同知事から移行認可を受けた。